

【様式 1】

食育月間の取組  
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	新潟県
取組市町村名	全域
取組の名称	①店頭掲示「にいがた食の安全インフォメーション」 ②メルマガ配信「いただきます！にいがた食の安全・安心通信」
実施時期	①店頭掲示:6月15日～30日、②メルマガ配信:6月15日
取組内容	<p><b>★店頭掲示「にいがた食の安全インフォメーション」★</b> 新潟県では、平成19年6月29日から、県内約200店舗のスーパーマーケット等の協力により、掲示ブースを設置し、県民へ食の安全・安心に関する情報をタイムリーに発信しています。</p>  <p>新潟県では、脳血管疾患や胃がんで亡くなる方が全国に比べて高い状態にあります。今回のメルマガでは、胃がんや脳血管疾患と関係が深い「食塩の摂取」について、県民に広く知ってもらうため、『塩とり過ぎ新潟県民の10の食習慣』について紹介し、当てはまる行動が1つでも減るように呼びかけました。</p> <p><b>【塩とり過ぎ新潟県民の10の食習慣】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①食事は満腹になるまで食べる</li> <li>②主食を重ねて食べる</li> <li>③丼もの・カレーライス・めん類を週3回以上食べる</li> <li>④煮物を1日に4皿以上食べる</li> <li>⑤漬け物を1日に2種類以上食べる</li> <li>⑥たらこやすじこを1日に1回以上食べる</li> <li>⑦めん類の汁を1/3以上飲む</li> <li>⑧濃い味付けを好んで食べる</li> <li>⑨外食を週に2回以上する</li> <li>⑩毎日飲酒をする</li> </ol> <p><b>★メルマガ「いただきます！にいがた食の安全・安心通信」</b> 食の安全・安心に関するお知らせを配信する会員向けメールマガジン(平成18年度創刊)を、毎週木曜日に発行しています(H29年5月30日現在会員数966名)。今年度は、6月15日発行の491号において、食育月間に関する情報を下記のとおり発信しました。</p> <p><b>【食の安全・安心「注目」トピックス:6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」です】</b> 平成27年度県民健康・栄養実態調査で明らかになった「若い女性のやせ」と「高齢者の低栄養」について県民の皆さんにお伝えしました。詳しい内容は下記ホームページからご覧いただけます。 <a href="http://www.fureaikan.net/syokuinfo/mm/mm290615.html">http://www.fureaikan.net/syokuinfo/mm/mm290615.html</a>(メルマガ)</p>

# 【様式1】

## 食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	新潟県
取組市町村名	見附市
取組の名称	健幸フェスタ2017における食育の取り組みについて
実施時期	6月25日(日)
取組内容	<p>「健幸フェスタ」は毎年6月の食育月間に開催する、「日本一健康なまち」を目指して見附市が進める健幸づくりの4本柱「食生活」「運動・スポーツ」「生きがい」「健(検)診」について子どもからお年寄りまで「健幸」を実感できるイベントです。今年は4,076人の方が参加しました。</p> <p>「食生活」では、地元で消費する農産物は地元で生産する「地消地産」を念頭に、主食はごはんでしっかりと食べ、主菜・副菜のおかずを組み合わせる「日本型食生活」をすすめています。当日はいろいろな角度から楽しみながら体験を通して学んでもらいました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p><b>1. サツとシステムで食事診断</b> バイキング感覚でふだんの食事を選択し、エネルギー量や塩分量など食事内容を診断。個別で改善点をアドバイスしました。</p>  </div> <div style="width: 48%;"> <p><b>2. 保育園・学校給食の試食会</b> 保育園では玄米入りご飯、学校では七分付きご飯と見附産食材たっぷりの人気メニューを味わいました。</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 48%;"> <p><b>3. カップケーキごはんを作ろう</b> カップケーキごはん作りを通して、ごはん食の良さを学びました。おすすめのめざまし朝ごはんも紹介しました。</p>  </div> <div style="width: 48%;"> <p><b>4. あなたの血圧があがる原因は？</b> いつもの食生活「塩」をとり過ぎていませんか？塩味の簡易味覚チェックを体験し、自分にあった減塩方法を学びました。</p>  </div> </div> <p>他にもおいしい胚芽米の健幸おにぎりなど「健幸料理の試食会」、災害時の食の備えとして「パッククッキングの体験」、身近な食材の塩分量を測る「なんでも塩分測定」と食がいかに大切かいろいろな体験を通して、食育の重要性を伝えました。</p>

# 【様式 1】

## 食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	新潟県
取組市町村名	聖籠町
取組の名称	聖籠町減塩PR月間の取り組み
実施時期	6月・毎月6の付く日(いずれも、金曜日を除く) 平成29年度6月16日(土)
取組内容	<p>目的: 聖籠町の健康課題を広く周知するとともに、減塩の推進を住民・行政・民間一体で図る。3年目の今年度は6月の食育月間にPR事業を実施した。</p> <p>主催: 聖籠町 後援: 聖籠町観光協会 協賛: 聖籠地場物産館・聖籠観音の湯ざぶ〜ん</p> <p>開催日: 平成29年6月・毎月6の付く日(いずれも金曜日を除く) 6月16日(土)(さくらんぼまつりにてPR事業)</p> <p>対象: 町民及び町内在勤者・近隣市町在住者</p> <p>内容:</p> <p>①地場物産館で地元野菜と減塩レシピの紹介、町健康課題と減塩商品特設コーナー、自動血圧計設置</p> <p>②聖籠観音の湯ざぶ〜んで減塩メニューの協同作成、レストランでの提供(H28年度〜)</p> <p>③商工会会員に向け、「減塩月間」のPR</p> <p>④さくらんぼまつりでPR事業(食育・減塩に関する展示・アンケート・味覚調査)(平成29年度新規)</p> <p>・観光施設での展示により、町民だけでなく広く各地からの利用者への事業PR</p> <p>・観光施設レストランにて、減塩メニューを協働で作成し、「美味しくヘル塩定食」提供しました。</p> <p>・地場産野菜などを減塩しながら美味しく食べれる方法を周知することにより、町民は健康づくりに役立つ調理方法を習得し、地場物産館は新鮮な地場産野菜の販売促進が図られました。</p> <p>・町と地場物産館が連携したことにより、地場産食材や減塩に関する調味料など、健康関連商品の知識について相互理解が図られました。</p> <p>・今年度ざぶ〜んの食堂での減塩メニュー協働作成に取り組んだことで減塩の意義の相互理解が得られ、月間以外でも減塩の工夫がなされるようになり、年間を通して提供されることとなりました。</p> <p>※聖籠町は7月を減塩月間としており、7月も引き続き、展示や食事提供がなされ、また、TVでも紹介されたことで月間提供が8月まで延長されることとなりました。</p>

